

オーバルネクストETF情報

2011年4月11日号



TEL 03(5641)5777

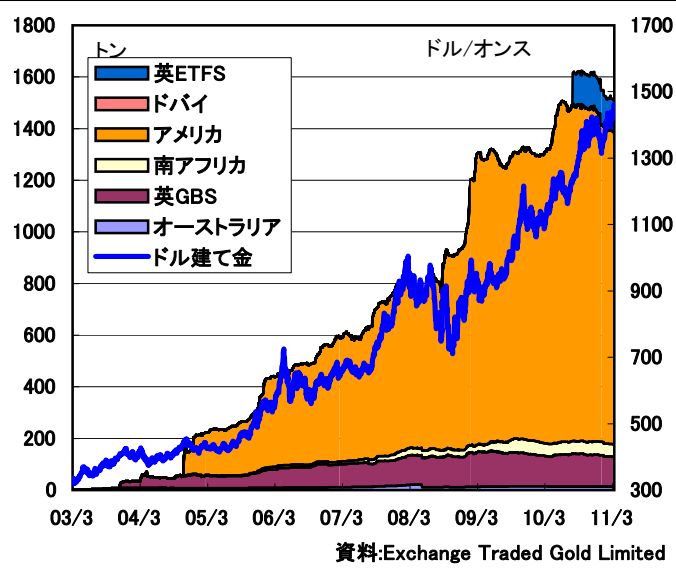
(株) オーバルネクスト
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 7-2

弊社ホームページで本レポートを無料公開中
<http://www.ovalnext.co.jp/>

 **Oval Next Corp.**

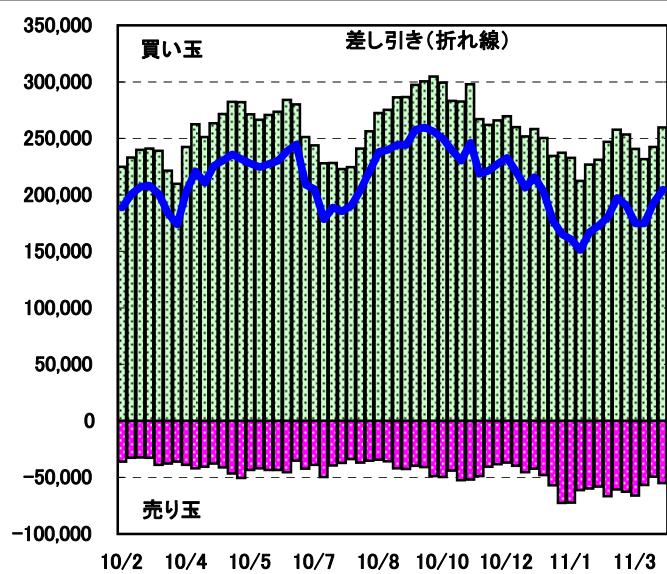
ETF残高は増加、先物買いは拡大

●金ETFの現物保有高



●大口投機家の取組=CFTC・NY金

単位: 枚



■金は強材料が目立ち、史上最高値を更新

米商品先物取引委員会(CFTC)の建玉明細報告によると、4月5日時点のニューヨーク金の大口投機家の買い越しは20万4,706枚となり、前週の19万3,121枚から拡大した。今回は新規買いが1万7,449枚、新規売りが5,864枚入り、買い越しを1万1,585枚拡大した。一方、8日のニューヨークの金ETF(上場投信)の現物保有高は前週末比5.98トン増の1217.21トンとなった。金価格はユーロ高や原油高、ポルトガルの金融支援要請などを受けて史上最高値を更新した。投資資金の流入が価格を押し上げた。

ドル建て現物相場は、2010年12月7日に1430.09ドルまで上昇した。欧州の債務不安に加え、バーナンキ米連邦準備理事会(FRB)議長が量的緩和を拡大する可能性を示唆したことなどが支援要因になった。プッシュ減税の延長合意をきっかけに国債増発懸念が出て長期金利が上昇すると、調整局面を迎えた。その後は欧州の債務不安の再燃などが下支えになると、ドル安などに支援されて約1カ月ぶりの高値1423.32ドルを付けた。ただ年明け後は米景気回復期待や中国の利上げなどを受けて再び調整局面を迎え、1月28日に昨年10月1日以来の安値1308.12ドルを付けた。2月に入ると、エジプトの政情不安や世界的なインフレ懸念を受けて反発し、リビア情勢の緊迫化や原油急騰を受けて3月7日に史上最高値を更新した。その後は日本の原発事故をきっかけに株価が急落し、換金売りに圧迫される場面も見られたが、ユーロ高や原油高などに支援されて史上最高値1474.99ドルを付けた。

欧州中央銀行(ECB)が利上げを決定した。一方、バーナンキ米連邦準備理事会(FRB)議長は国債買い取り計画の継続を示唆し、欧米の金利差拡大の見方からユーロ高に振れた。またポルトガルが金融支援を要請し、債務不安が残っている。さらに中東・北アフリカ情勢に対する懸念を受けて原油が2008年9月以来の高値を付けたことに加え、コーンが史上最高値を更新し、インフレ懸念が高まった。日本の原発問題も先行き不透明感の一因であり、金は資金の逃避先(セーフヘイブン)として買われた。今週は米地区連銀経済報告や米小売売上高などの発表があり、景気や金融政策の見通しが注目される。

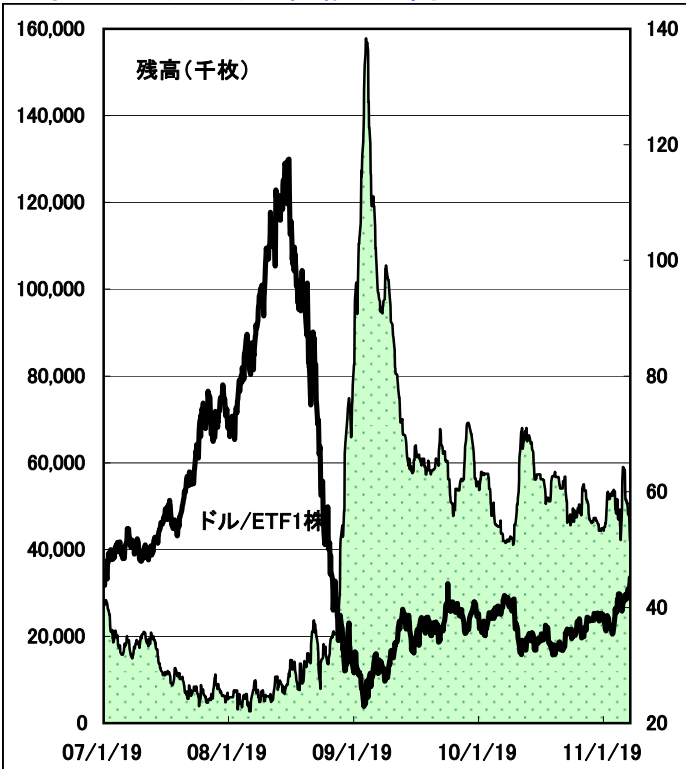
(オーバルネクスト 東海林勇行/4月11日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

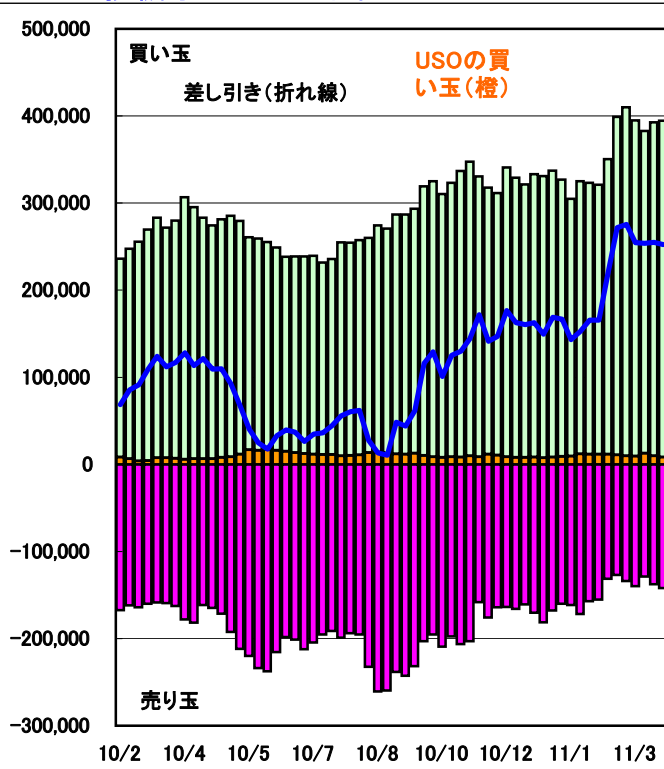
ETF残高減少、NY先物買いは縮小

●原油ETF(USO)の価格と残高



●大口投機家とUSOの取組

単位:枚



■最近の動向と材料

ニューヨーク証券取引所(NYSE)で取引されている原油ETF(コード:USO)の残高は4月8日時点で4,200万株となり、前週末比610万株減少した。ニューヨーク原油は供給不安などを受けて2008年9月以来の高値113.21ドルを付けた。

USOが先物市場につないでいる原油の買い玉は8日時点でニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で6,609枚(前週末比2,212枚減)、Financial Futureが2,000枚(同変わらず)、インターコンチネンタル取引所(ICE)で8,100枚(同300枚減)となっている。

米商品先物取引委員会(CFTC)建玉明細報告によると、4月5日時点のニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)の原油の大口投機家の買い玉は39万4,454枚(前週39万2,867枚)、売り玉は14万2,303枚(同13万7,973枚)で25万2,151枚の買い越しとなり、前週の25万4,894枚の買い越しから2,743枚買い越し幅を縮小した。USOの買い玉は大口投機家の2.1%(同2.5%)を占めている。インターコンチネンタル取引所(ICE)のWTI原油の大口投機家の取組は、買い玉が5万6,964枚(同5万1,004枚)、売り玉は2万1,325枚(同2万1,532枚)で3万5,639枚買い越し(同2万9,472枚買い越し)に拡大した。USOの買い玉は大口投機家の14.7%(同16.5%)を占めている。

【原油ETF残高と先物ポジション】

	United States Oil Fund, LP			先物ポジション			
	終値	出来高	残高	NYMEX	Financial Future	ICE	限月
11/4/4	43.26	10,156,031	48,100	8,821	2,000	8,400	11/5
11/4/5	43.10	9,828,997	46,900	8,341	2,000	8,400	11/5
11/4/6	43.37	10,875,097	44,000	5,387	1,500	6,300	11/5
				1,870	500	2,000	11/6
11/4/7	43.99	9,453,068	42,000	3,190	1,000	4,200	11/5
				3,339	1,000	4,000	11/6
11/4/8	45.15	12,539,153	42,000	1,595	500	2,100	11/5
				5,014	1,500	6,000	11/6

単位:残高は千株

資料:NYSE、USO

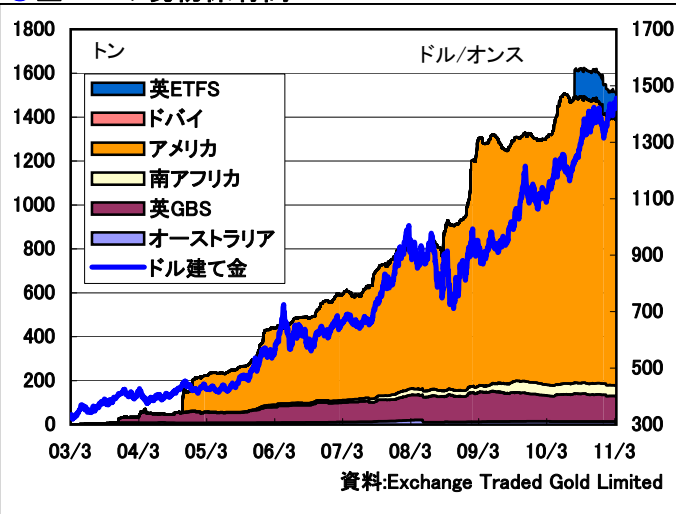
(オーバルネクスト 東海林勇行/4月11日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

金ETF残高の減少続く

●金ETFの現物保有高



●銀ETF(SLV)の現物保有量



■最近の動向と材料

世界13カ国に上場している金ETF(上場投資信託)の現物保有高は、4月6日時点で1507.41トンとなり、前週末比5.93トン減少した。南アで0.24トン増加したが、ニューヨークで5.76トン、英ETFsで0.33トン、英GBSで0.08トン減少した。ユーロ圏の債務不安、インフレ懸念、米国の金融緩和継続の見方などを受けて史上最高値を更新したが、利益確定の売りなどが出た。

ニューヨーク証券取引所(NYSE)の銀ETF(コード:SLV)の現物保有量は前週末比22.93トン増の1万1162.45トンとなった。ETFセキュリティーズの銀ETFの現物保有量はロンドン(コード:PHAG)が同変わらずの919.04トン、ニューヨーク(コード:SIVR)が同変わらずの578.69トンとなった。リスク選好の動きが出るなか、銀ETFへの投資資金流入が続いている。

【金ETF現物保有量詳細】

	豪州	英GBS	英ETFs	南ア	米国	ドバイ	合計	金現物相場
11/03/31	14.21	115.30	124.18	48.15	1211.23	0.15	1513.22	1,433.20
11/04/01	14.21	115.30	124.18	48.27	1211.23	0.15	1513.34	1,428.75
11/04/04	14.21	115.22	124.11	48.27	1211.23	0.15	1513.19	1,435.23
11/04/05	14.21	115.22	124.11	48.27	1212.75	0.15	1514.71	1,456.05
11/04/06	14.21	115.22	123.85	48.51	1205.47	0.15	1507.41	1,460.95

単位:トン、現物相場はドル/オンス

注:他の金ETFはIshare TRUST GOLD(6日現物保有は125.24トン)、米ETFセキュリティーズ(6日27.97トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(1日190.48トン)など。

資料: Exchange Traded Gold Limited

【銀ETF(NYSE:コードSLV)】

	銀ETF価格	出来高	現物保有量
11/03/31	36.77	21,037,479	11,139.5
11/04/01	36.86	24,877,585	11,139.5
11/04/04	37.58	20,734,843	11,162.5
11/04/05	38.34	30,039,365	11,162.5
11/04/06	38.62	34,539,635	11,162.5

単位: 価格はドル/ETF、現物保有量はトン

資料: NYSE, iShares

注:他の銀ETFはETFセキュリティーズ(ロンドン 6日919.04トン、NY 6日578.69トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(1日2,367.94トン)。

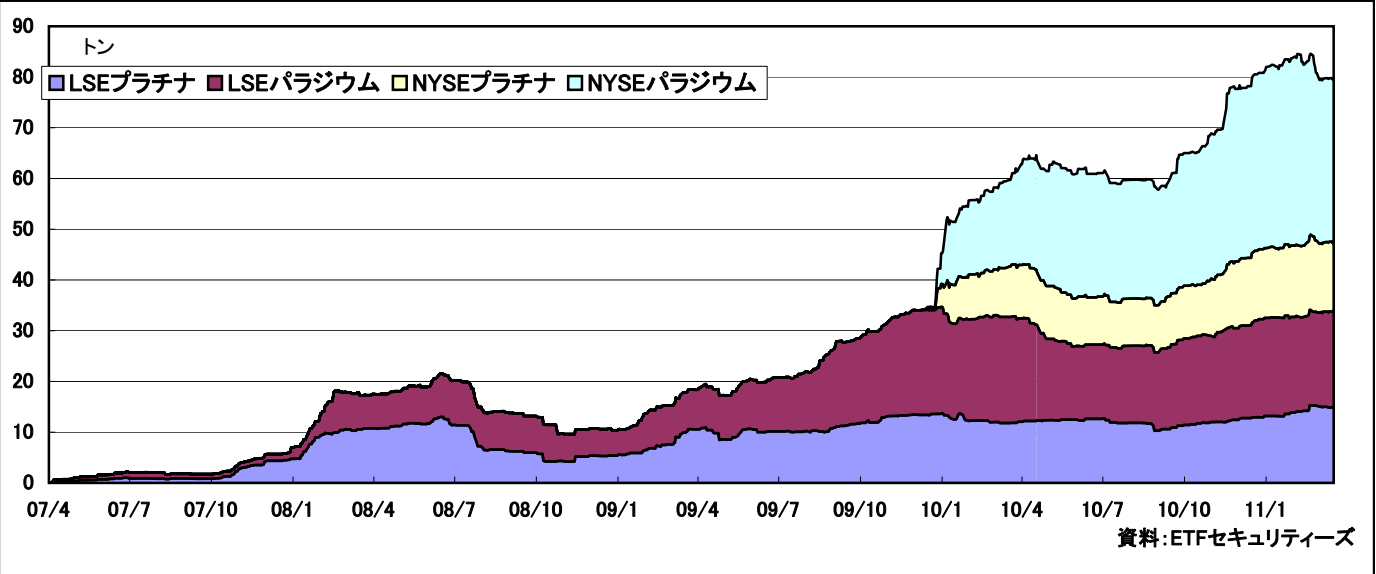
(オーバルネクスト 東海林勇行/4月7日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

プラチナ・パラジウムETFの現物保有高はおおむね減少

●PGMのETF現物保有高



■最近の動向と材料

ロンドン証券取引所(LSE)に上場しているプラチナ・パラジウムのETFの現物保有量(メタルセキュリティーズ分)は6日時点でプラチナが14.96トン、パラジウムが19.08トンとなった。30日からプラチナが0.04トン減少、パラジウムは0.34トン増加した。プラチナは1日に18.93トンまで減少したが、6日に増加した。日本の震災による部品不足でトヨタが北米工場の操業を停止することなどで需要が一時的に落ち込む可能性があるが、米国の自動車販売増加などで需要は続くと思われる。LSEのプラチナは2008年7月に13.01トンまで増加したのち、自動車販売減少や景気後退による需要減少懸念などを背景に売られて減少した。ただ欧米の金融危機対策などをを受けて2008年11月下旬の4.19トンを底にして再び買われた。パラジウムは2008年7月の8.84トンをピークに減少したが、2009年1月後半の4.98トンを底にして再び買われて昨年9月以降に急増した。2010年3月に過去最高21.09トンを記録したのちは景気回復の勢いの衰えなどをを受けて減少したが、6月の14.39トンを底にして再び買われた。

一方、ニューヨーク証券取引所(NYSE)のプラチナ・パラジウムETFの現物保有高は6日時点でそれぞれ13.43トン、32.26トンとなった。29日からプラチナは0.32トン、パラジウムは0.02トン減少した。

【ETFセキュリティーズ】

	ロンドン証券取引所(LSE)				NY証券取引所(NYSE)	
	プラチナ	パラジウム	銀	金	プラチナ	パラジウム
11/03/31	14.86	18.75	919.04	132.77	13.75	32.28
11/04/01	14.86	18.93	919.04	132.56	13.74	32.26
11/04/04	14.86	18.93	919.04	132.31	13.74	32.26
11/04/05	14.86	18.93	919.04	132.31	13.43	32.26
11/04/06	14.96	19.08	919.04	132.31	13.43	32.26

単位:トン

注:プラチナ・パラジウムETFは他にスイスのチューリッヒ・カントナル・バンクが販売。1日はそれぞれ11.38トン、13.77トン。

資料:ETFセキュリティーズ

(オーバルネクスト 東海林勇行/4月7日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。